



釧路あすなろクラブ会報

平成18年2月号

平成18年度 年間テーマ

すまんネの^{こうふく}福

あすなろクラブ信条

郷土を愛し
仕事に徹し
人と和す

2月例会報告

■ 例会内容	執行部例会
■ 開催日時	平成18年2月16日
■ 会場	大喜湯2F会議室
■ 出席者	30名



信条朗読 会長 平野 幹雄

会長挨拶

第44期 会長 平野 幹雄

「すまんネ」の言葉を12月までお互いに基本として繰り返し口に出して言おう。
部会発表のテーマについて内容説明。

ゲストスピーチ

(株)釧路博善社代表取締役 高木 一州氏

釧路で葬儀業を営み、現在の釧路市内の葬儀の在り方についてはいろいろ意見もある事と思う。今回のあすなろクラブの取り組みのテーマである新規計画で斎場を作ると言うシュミレーションは非常に面白いもので興味がある。競合するとがでなく新しいアイデア、企画が出てくる事を期待する。

例会議事録

*Special
Thanks!*

会長より年度内計画について
次のように提案された。

●ゆりかごから墓場まで

我々の信条である「郷土を愛する」ということに
乗っ取りゆりかごから墓場まで整備された
街を構築する。今回は部会ごとのテーマではなく
全体で一つのテーマについてコンペ形式で研究、勉強をしたい。



● シリーズ夢づくり

あすなるクラブの43年の歴史の中で数多くの先輩が種々の企画を実践してきた。何をやったかではなく手段、プロセスを大事にする。研修の中から人間形成、人脈づくりをすることが目的のひとつである。今年度は会長の提案であるが全員が一つのテーマに向かって邁進したい。会員の協力をお願いしたい。

● 安心して友から見送られる為に～会館作り～

例会時配付資料参照

● 部会対抗プレゼンテーションコンペ

年度内に4回（6月・8月・10月・11月）4部会の発表を持つ。内容については例会時配付の資料を参照のこと。

以上について会員より「何故齋場なのが違和感を覚える。」「プレゼンについて急に言われても部会ですでに話し合いをもったので困惑する。」「齋場ではなく釧路の停滞した経済活動を活性化するならスーパーや、百貨店など他の業種でも良いのではないか。」「流れとして一度、部会長に話して各部会に落とすなどの方法が良かった。」などの意見が出された。これらの意見は尊重し今後の活動に生かすとして、提案された部会対抗プレゼンテーションコンペは今年度の活動目標として可決された。

おまけ



例会終了後参加者全員で大きなお風呂に入りお互いに背中を流し合い『すまんネ』を5回以上言い合ったようです（男性陣の様子？）女性陣は3人で背中を流し合いその後A子K子2名は岩盤浴もしっかり楽しみました。帰宅はpm11:00！お肌すべすべ！これが本当のスキンシップですね。

§ 入会承認 加藤 保哲（かとう やすのり）さんが新入会員として承認されました。勤務先 東部通信商会株式会社 及川会員の後任となります。

連絡事項

今年度の年会費について円滑な活動のため早期の年会費の納入をお願い致します。請求書並びに振込先は配付済みのファイルに入っていますので今一度ご確認を！